

私たちのくらしと食糧生産～食農・食育一環体験学習～

【授業情報提供者】

株式会社三井物産

【主な授業実践者】

キャベツ・トマト生産農家

JA 兵庫六甲神戸西営農総合センター

フード計画株式会社

学びのネットワーク

【実施教育機関】

神戸市立魚崎小学校

神戸市立六甲小学校

【対象学年】

第 5 学年

【実施した教科・単元】

総合的な学習の時間 私たちのくらしと食料生産

【学習時間】

20 時限（キャベツ） 7 時限（トマト）

【授業概要】

農産物の生産から販売・消費までの一連の流れを学習する。収穫した食料の調理や販売体験を通して、生産事業の大切さを実感し、生きた金銭の管理を学ぶ。

①栽培学習②育て方学習③調理実習④流通学習（お店探検）⑤販売体験学習⑥まとめ学習で構成し、農産物には、トマトとキャベツを選び栽培方法、害虫や病気の防除など体験する。苦労をして栽培した野菜を使った調理実習、お店へ出向いて野菜がどのように売られているかを探検することで、自分たちが販売体験する際の販売戦略を組み立てる。その一連の体験を通じて、食料生産の大切さや、生産、流通、販売などのたくさんの人々の働きがあって自分たちの食生活が支えられていることに気付く。

【期待される効果】

食料がどのように生産され、流通し、販売されて自分たちの食卓に届いているかがわかる。

自分たちの食生活が様々な働く人の協力で支えられていることに気付き、食物を大切にようになる。

販売体験を通じものを売ることのたいへんさを知り、お金の管理と大切なことがわかる。

【授業の流れ】

1 回目 オリエンテーションと学習園での野菜の苗の植え付け体験 2 時限

授業全体の流れを説明し、学習園に植え付け体験を行なう。

2 回目 農家畑でキャベツの植え付け体験学習（六甲小） 6 時限

学習園と同じキャベツの苗を農家のキャベツ畑で植え付け体験する。

3 回目 野菜（トマト又はキャベツ）の育て方の注意点を学ぼう！ 1 時限

各班でトマト又はキャベツに関して調べたことを発表。病気や害虫の知識や育て方を学ぶ。

4 回目 野菜（トマト又はキャベツ）を使った料理をつくって見よう！ 2 時限

野菜を使った料理を試食し、味や料理方法を知ることによって食への関心を高める。

5 回目 キャベツの収穫へ向けて収穫方法を学ぼう！（六甲小） 1 時限

農家の畑での収穫体験に備え、学習園で収穫方法を学ぶ。

6 回目 現地の畑でキャベツの収穫体験学習（六甲小） 6 時限

販売体験で販売するキャベツを収穫する。

7 回目 本当のお金を扱って「冬野菜」の販売体験をやってみよう！ 2 時限

保護者や校区内の方々にチラシを事前に配布し、児童自らが値づけや店ごとの特徴となるサービスを色々なお店の調査やインタビューを行い、販売作戦を立てて販売を行なう。



児童による植え付け開始！（魚崎小）



学習園に植え付ける苗を
実際に手に取って見てみよう！
（六甲小）



いただきまあ～す（魚崎小）



収穫体験（六甲小）



商魂逞しく販売体験！（魚崎小）



たっぷり水を。 （六甲小）